

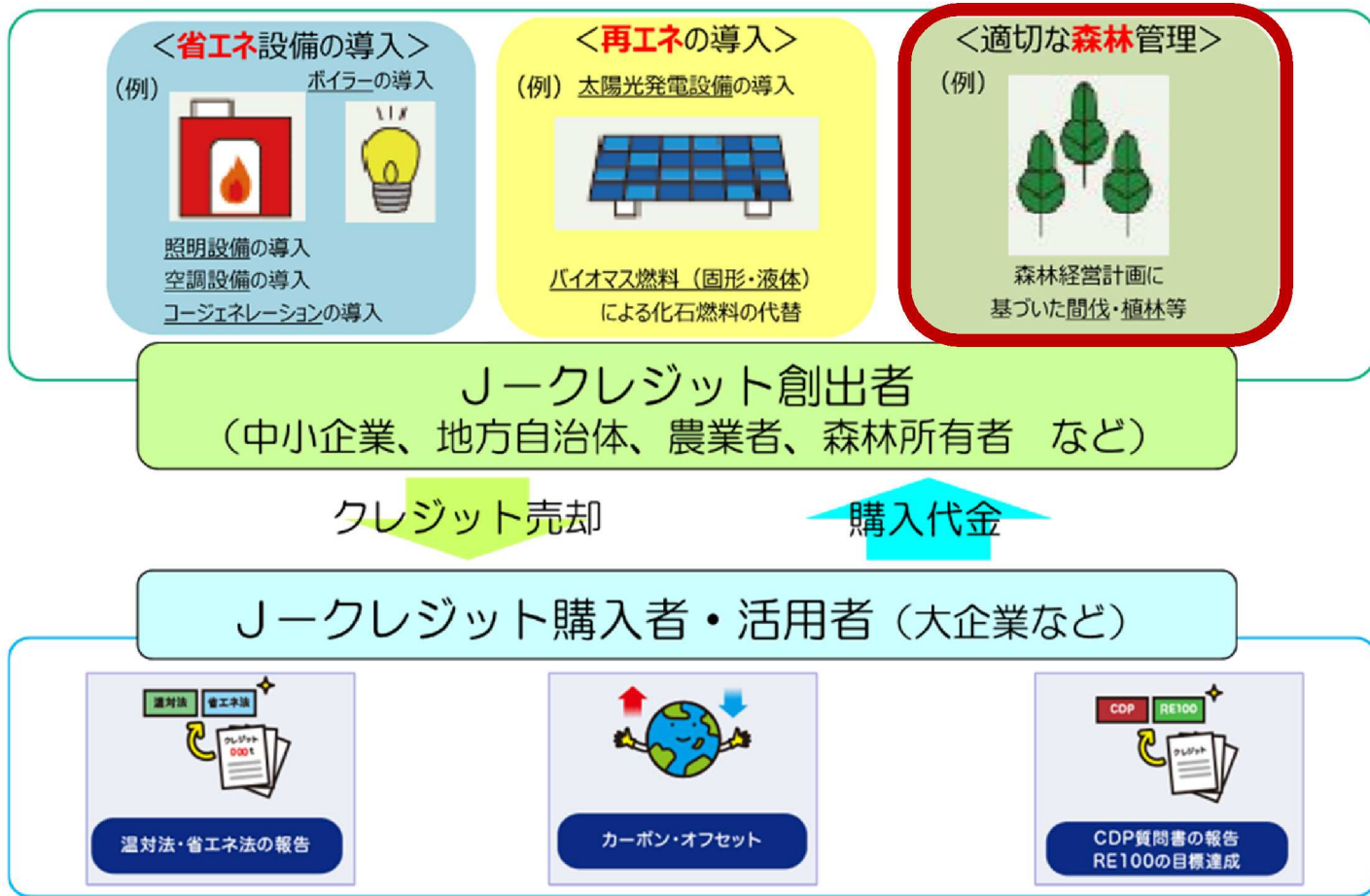


# 第一弾の取組みの補足説明資料

## ① J-クレジット制度の概要

- J-クレジットとは、省エネ設備や再エネ導入による「CO<sub>2</sub>排出削減量」、適切な森林管理による「CO<sub>2</sub>吸収量」を『クレジット』として国が認証したものです。
- クレジットは売買可能で、購入者は「温室効果ガス排出量算定・報告・公表※<sup>1</sup>」における排出量の削減調整や、カーボン・オフセット※<sup>2</sup>に活用できます。

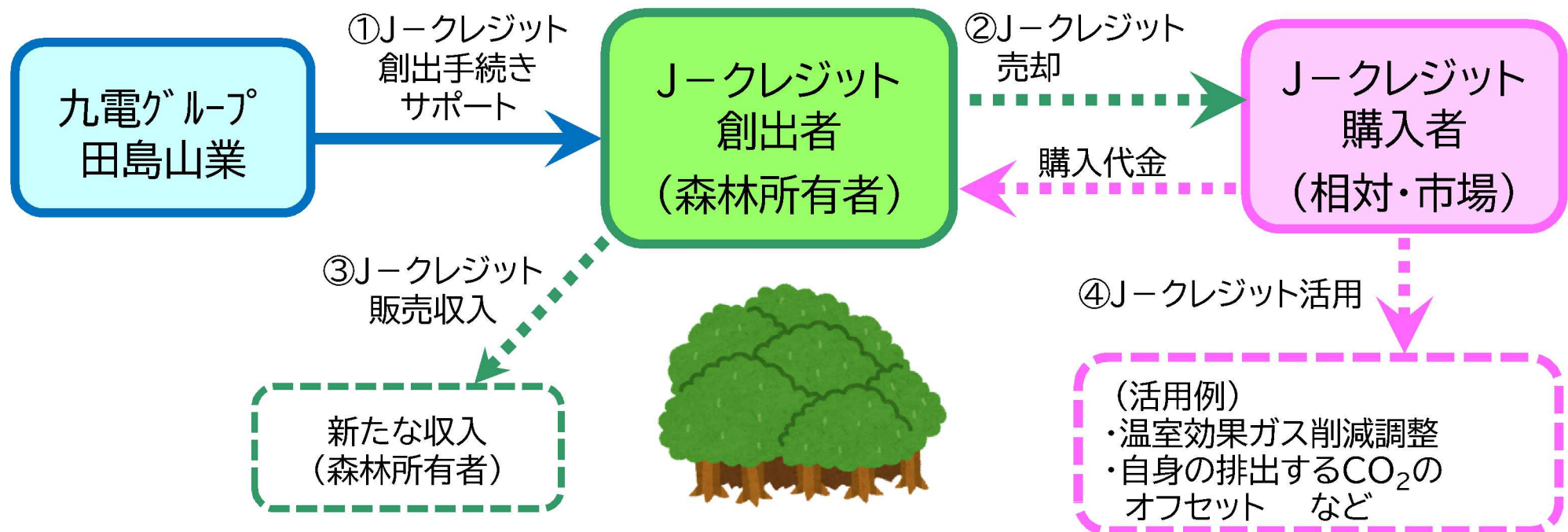
※1：地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）に基づく義務  
 ※2：排出したCO<sub>2</sub>を相殺し、実質的に排出しなかったことにすること





# ① J-クレジット制度の概要 事業内容（イメージ）

- 日田地域の森林からのJ-クレジット創出に向けて、九州電力グループ及び田島山業は、森林所有者さまが行う、国への各種申請手続きをサポートいたします（①）。
- 創出されたJ-クレジットは、相対又はカーボンクレジット市場で売却することができ（②）、森林所有者さまの新たな収入となります（③）。
- 森林J-クレジットの購入者は、自身のCO<sub>2</sub>オフセット等に活用できます（④）。





# ①J-クレジット制度の概要

## 九州内の森林J-クレジット創出量（旧制度除く）

- 九電グループ及び田島山業は、九州内での主要なJ-クレジット創出者であり、創出に係るノウハウを有しています。（2023年4月末時点、単位：t-CO<sub>2</sub>）

プロジェクト実施者	実施県	創出見込量
九州林産(株) (九州電力連結子会社)	大分県、宮崎県 (九電社有林)	240,680 [国内4番目の規模]
鹿児島県森林整備公社	鹿児島県	212,678
熊本県林業公社	熊本県	113,323
耳川広域森林組合・諸塚村	宮崎県	43,730
檜垣産業(株)	鹿児島県	29,608
長崎県	長崎県	29,560
田島山業(株)	大分県	29,346
長崎県林業公社	長崎県	27,437
熊本県小国町	熊本県	14,177 [九州林産(株)にて創出支援]
長崎県対馬市	長崎県	11,689
真樹フォレスト(株)	長崎県、熊本県	3,981
山国川流域森林組合	大分県	1,843
福岡県久山町	福岡県	1,513 [九州林産(株)にて創出支援]
佐賀県佐賀市	佐賀県	462
合計		760,027





## ②スマート林業の技術開発（運搬ドローン開発）

- 「運搬ドローン」を新たに開発し、林業の課題解決に挑戦
  - － 急峻な山林での林業資材（苗木等）の運搬をドローンが人手を代替することで、林業従事者の負担を軽減
  - － 山林に放棄されている間伐材等（林地残材）をドローンが運び出すことで、木質バイオマス発電の燃料への活用等に期待

### 運搬ドローン仕様

項目	仕様
機体寸法	直径2.2m × 高さ1.2m
機体重量	65kg
荷物重量(最大)	20kg
飛行時間(最大)	60分
操縦方法	遠隔による手動操作
駆動	エンジン発電機とモーターによるハイブリット式



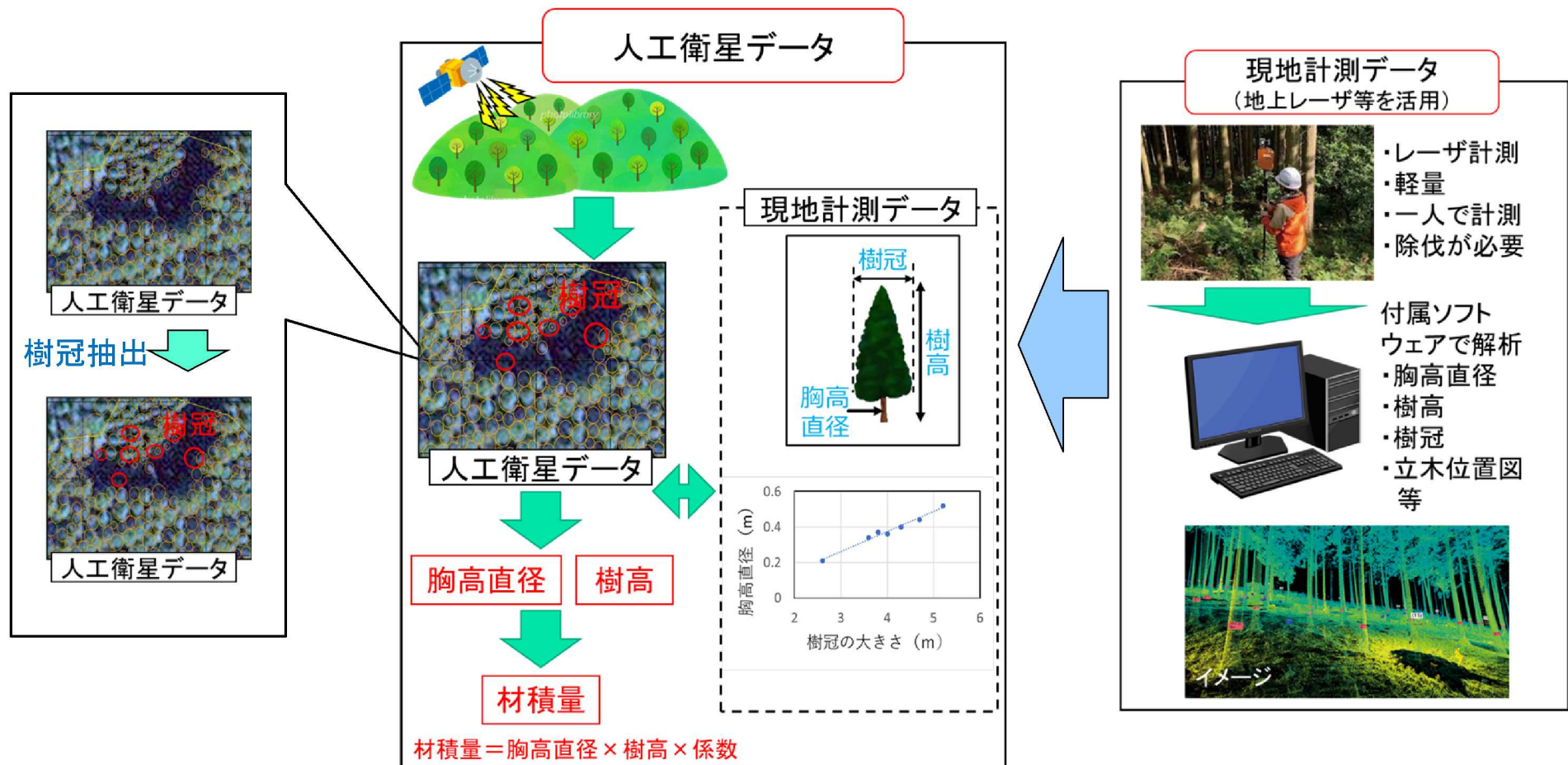
上記仕様は2023年4月時点のものであり、今後開発により改良等を行っていきます。



## ③スマート林業の技術開発（衛星データ活用）

- ① 人工衛星データにより、対象エリア（広域）の全樹木の大きさ（樹冠）を把握
- ② 現地のスポット調査で、樹木の大きさ（樹冠/胸高直径/樹高）をサンプルリング計測
- ③ ②の樹冠と胸高直径・樹高の関係性に基づき、①の対象エリア（広域）の森林資源量を効率的に算定【特許出願中】

※精度向上と更なる効率化（AI活用等）を検討中（高齢林は比較的高精度を確認）







## ④田島山業株式会社の概要

- 会社名：田島山業株式会社
- 資本金：1,000万円
- 代表者：代表取締役 田島 信太郎
- 所在地：大分県日田市中津江合瀬3573
- 事業セグメント及び概要：

### 山林経営（J-クレジット創出含む）

- ・約1,200haの山林を所有・管理、植林～伐採一貫実施、約3万トンのJ-クレジット創出予定
- ・後継者不在などの山林買取り・委託管理

### 原木販売（森林認証材含む）

- ・市場へ卸すほか、建設会社・工務店・家具メーカーへの直接販売（顔の見える取引）

### 林業防護服の輸入販売

- ・「SIP Protection®」国内総合代理店

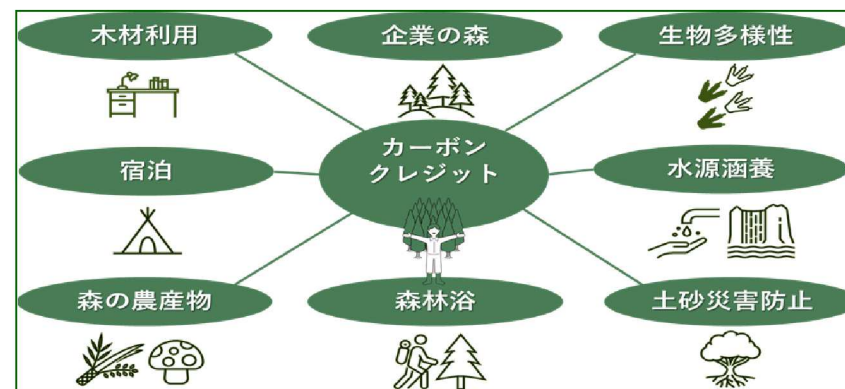
### その他、森の活用

- ・農業：お米・お茶の生産、販売
- ・空間利用：森のツアー・観光など



撮影：小禄慎一郎

- ・鎌倉時代から山を守ってきた専門林家
- ・再造林率100%(伐ったら必ず植えて守る)



- ・田島山業が脱炭素で描く、森の未来づくり『みんなの森プロジェクト』



- ・「おおいた早生樹研究会」事務局